研修コード　F00-020

C－20	ICTを活用した図画工作科、美術科の授業づくり ―「メタバース×キンビ」による鑑賞活動―

研　修　の　目　標	対　象　と　定　員
県立近代美術館「メタバース×キンビ」を活用した授業づくりの研修を通して、「Ｂ鑑賞」の指導におけるＩＣＴの効果的な活用や、美術館との連携について理解を深める。	幼保認　(小)　(中)　(高)　特 教諭、講師（臨時）、 非常勤講師　18名

受講申込に当たって	定員超過等で受講申込を受理できない場合のみ、担当から連絡する。

日　　時	研　　修　　内　　容	指標における主な項目
10／２ （木） 10:00～16:15	○「メタバース×キンビ」による鑑賞活動（講義・演習）	教科等指導力①②④
	○ICTを活用した図画工作科・美術科・芸術科（美術）の授業づくり（講義・協議・演習）	教科等指導力①②④

携　行　品	・所属する校種の「学習指導要領解説」図画工作編、美術編、芸術編 （小・中学校は平成29年、高等学校は平成30年、文部科学省） ・自校で使用している教科書 ・その他携行品がある場合は、担当から受講者に連絡する。
担当者からのメッセージ	ＩＣＴを活用した効果的な鑑賞指導の進め方について、最新のデジタル技術で構築された仮想近代美術館「メタバース×キンビ」（令和６年４月公開）の実機体験（ＶＲ）を行いながら研修できる貴重な機会です。 「メタバース×キンビ」による鑑賞活動のコマは全校種合同で、その後、小・中学校、高等学校の２グループに分かれ、授業づくりの具体について考えます。児童生徒の見方や感じ方を深めることを目指した鑑賞活動について、理解を深めましょう。